

WINTECH



USB

Wintech USB

Wintech Alti

Wintech HR

Wintech Ultimate



ウィンテックの設計および製造には、マヴィックチームの情熱、経験、テクノロジーのすべてが注ぎ込まれています。この製品は貴方がパフォーマンスを向上する上で重要なサポート となるでしょう。マヴィック製品をご信頼いただき、有難う御座います。

概要

1. 商品説明

取り付け

2. コンピューターマウントの取り付け

3. コンピューターの取り付け/取り外し

4. スピードセンサーの取り付け

4.1 E-スキューアー

4.2 E-ボルト

4.3 フォークセンサー

5. ホイールマグネットの取り付け

6. バッテリーの取り付け

基本ナビゲーション

7. ディスプレー表示の説明

8. 機能画面の初期配列

9. 各ボタンの初期機能

設定

10. 各種設定メニュー

10.1. 心拍アラームとワークゾーンの設定 (ウィンテックUSB HR/USB Ultimateのみ)

10.2. デジタル符号

10.3. 高度の設定 (ウィンテックUSB Alti/USB Ultimateのみ)

10.4. ホイールの円周長と単位の設定

10.5. 時刻の設定

10.6. 積算距離(オドメーター)の設定

使用

11. スリープモード

12. ゼロリセット

13. 中間タイムの使用

14. 高度の設定とデータの再生メニュー

14.1. 高度の設定とデータの再生メニュー

14.2. 基準高度の呼び出し (ウィンテックUSB Alti/USB Ultimateのみ)

14.3. 現在の高度の設定 (ウィンテックUSB Alti/USB Ultimateのみ)

14.4. 積算高度と心拍データの再生 (ウィンテックUSB Alti/USB HR/USB Ultimateのみ)

14.5. 中間タイムデータの再生

14.6. 積算距離(オドメーター)の再生

15. 垂直スピードの説明

16. PCへの接続

17. メンテナンスと使用上の注意

18. ウィンテック技術仕様

19. マヴィック保証期間

ウィンテックマネージャーソフトウェア

20. ウィンテックマネージャーの使用

21. 走行データの転送

22. 各種走行データ

23. レポート

24. コンピューターのセッティング、ユーザーアカウント管理

24.1. 新規ユーザー登録、既存ユーザー登録の編集

24.2. ディスプレーのカスタマイズ

25. バイクセッティング

26. リンク

27. ウィンテックマネージャー技術仕様

1. 商品説明

メインユニットボックス

- a. コンピューター
- b. 心拍センサー
- c. ウィンテックマネージャーソフトウェアCD
- d. メモスティック

センサーボックス

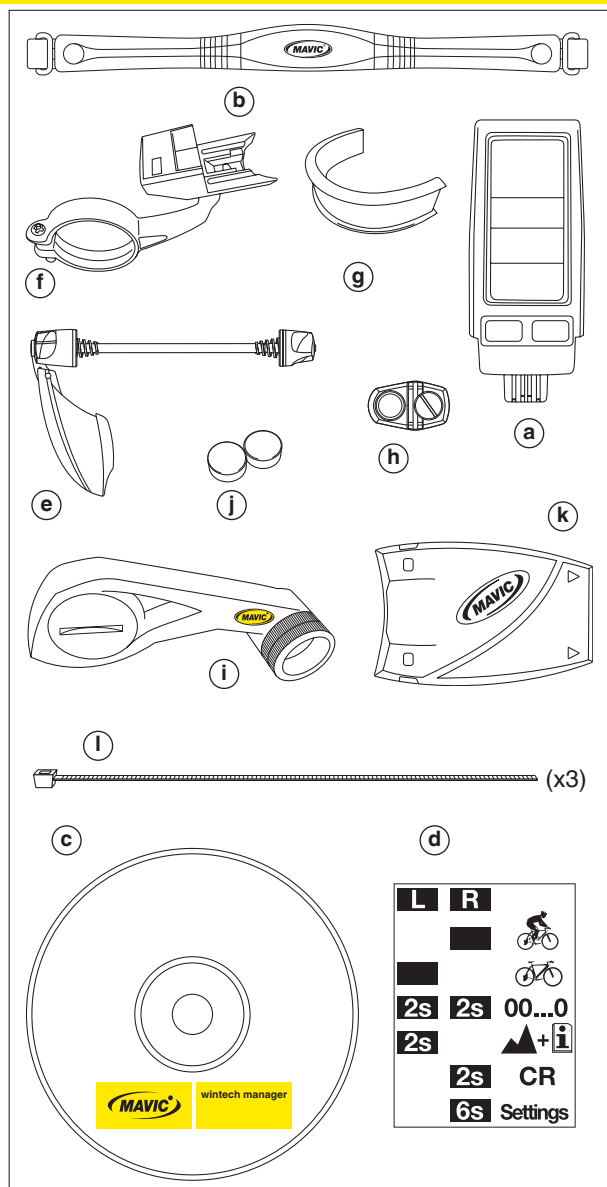
- e. E-セキュアーセンサー
- f. コンピューターマウント
- g. 25.4mmハンドルバーマウントアダプター
- h. ホイールマグネット

E-ボルト

- i. E-ボルトセンサー
- f. コンピューターマウント
- g. 25.4mmハンドルバーマウントアダプター
- h. ホイールマグネット
- j. アジャスティングマグネット

フォークセンサー

- k. フォークセンサー
- f. コンピューターマウント
- g. 25.4mmハンドルバーマウントアダプター
- h. ホイールマグネット
- l. ジップタイ (x3)

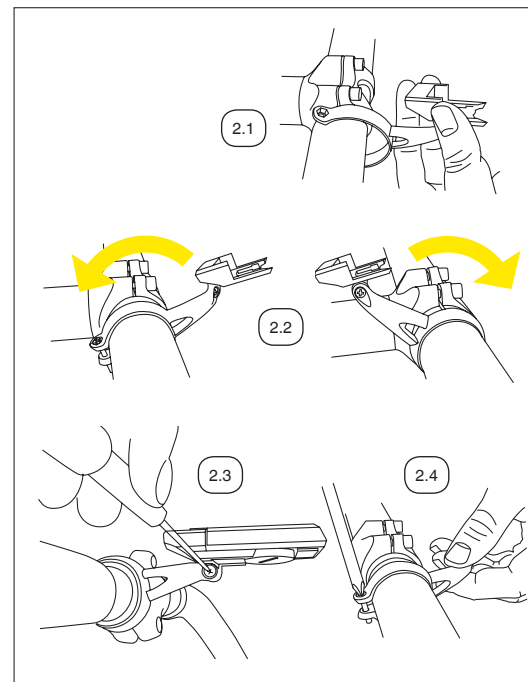


このマニュアルのセクション10.2.に記述されたデジタル符号作業（ペアリング）は必ず必要です。この作業を行わないと、コンピューターとセンサーの間の通信は行われず、システムは機能いたしません。

取り付け

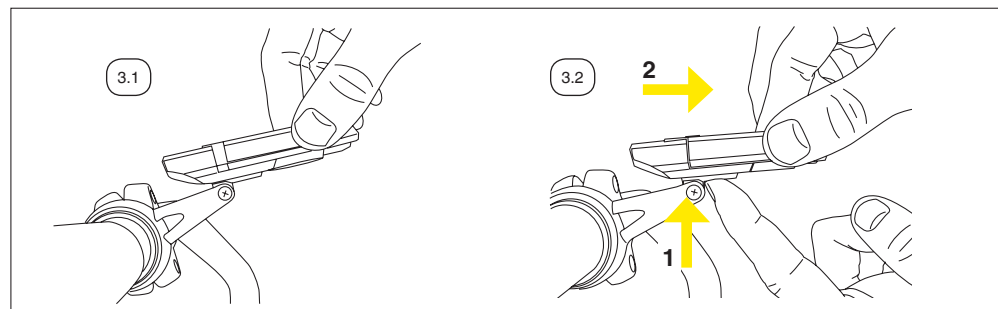
2. コンピューターマウントの取り付け

- 2.1. コンピューターマウントを、ステム右側のハンドルに取り付けます。φ31.8mmのハンドルに取り付ける場合は、φ25.4mm アダプターを取り外してください。
- 2.2. コンピューターマウントは様々な位置に取り付けられます。コンピューターはマウントの前面または上部に固定できます。
- 2.3. 適切な位置を選ぶため、一旦+のドライバーでネジを緩めます。
- 2.4. 適切な位置を選んだら、+のドライバーでネジを締め付けます。



3. コンピューターの取り付け/取り外し

- 3.1. コンピューターをマウントに、前方からカチッと音がして固定されるまでスライドさせてください。
- 3.2. コンピューターをマウントから取り外すには、マウントの前方にあるツメを下げ、コンピューターを前方向にスライドさせてください。



4. スピードセンサーの取り付け

4.1. E-スキャアー

レバーが左側（ディスクブレーキを使用している場合は右側）になるように、クイックリリースレバーをハブに取り付けてください。

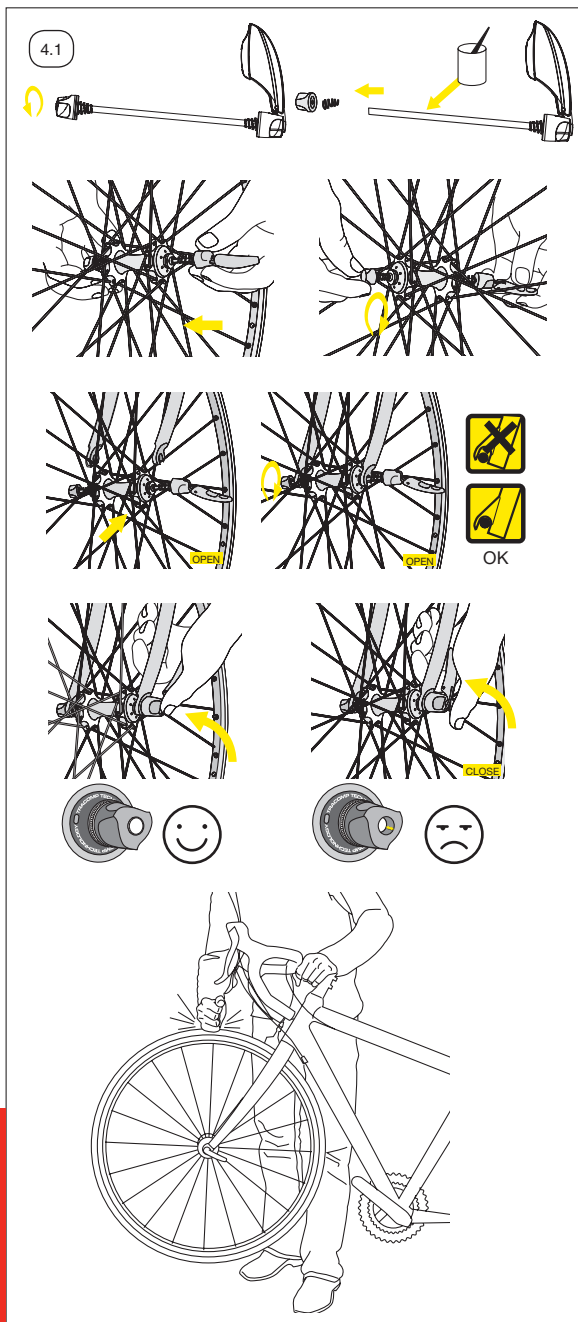
クイックレバーの位置

クイックレバーをクローズ“CLOSE”ポジションにする際に十分な力で固定できるように、ナットで締め付けを調整してください。（詳しくは販売店様にご相談ください）

クイックレバーを“CLOSE”ポジションにあまりに容易に締められる場合、ホイールを確実に固定することが出来ません。このような場合はクイックレバーをオープン“OPEN”ポジションにし、ナットを締めることで締め付けを強め、再度クイックレバーを“CLOSE”ポジションに固定してください。

また、クイックレバーを“CLOSE”ポジションに固定する事が困難なほどの力を要する場合は、クイックレバーを“OPEN”ポジションにしてナットを緩め、締め付けを弱めてください。再度クイックレバーを“CLOSE”ポジションに固定してください。

いずれの場合も、ナットの外側がクイック芯の端から2mmより内側に収まっている事をチェックし、ナットが十分にねじ込まれている事をご確認ください。ホイールがしっかりと固定されていることをご確認ください：フロントホイールを地面から持ち上げ、ホイールの上部から下方向に強く押し出しても、ホイールがずれないで、確実に取り付けられていることを確認してください。（詳しくは販売店様にご相談ください）



重要：
この時点では、コンピューターはまだ正常に動作しません。
各種センサーとのデジタル符号作業（ベアリング）が必要です。

4.2. E-ボルト

スピードセンサーは固定ナット側に内蔵されており、市販のクイックリリースに適応しています。

装着するには、まずクイックリリースに付いている固定ナットを取り外してください。自転車の左側よりクイックリリースを挿入し、センサー内蔵固定ナットを右側より締めてください。

このユーザーガイドのセクション4.1.を参照して、確実にホイールが取り付けられていることをご確認ください。（詳しくは販売店様にご相談ください）

4.2.1. ロードバイク

固定ナットを締めたのち、クイックリリースを固定するとき、後方にセンサーを向けてください。

4.2.2. マウンテンバイク

固定ナットを締めたのち、クイックリリースを固定するとき、上方向にセンサーを向けてください。

重要：

この時点では、コンピューターはまだ正常に動作しません。
各種センサーとのデジタル符号作業（ベアリング）が必要です。

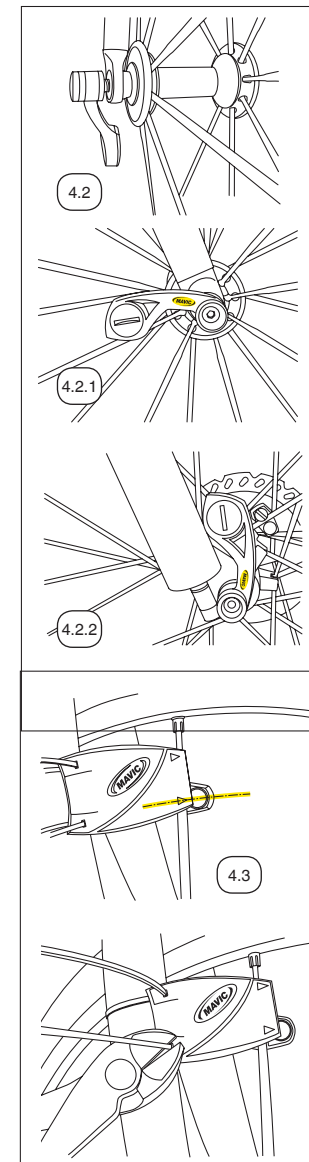
4.3. フォークセンサー

はじめに、ホイールマグネットを装着します。このユーザーガイドのセクション5.をご参照ください。

フォークセンサーにある2つの矢印（目印）のいずれかが、ホイールマグネットの中心を通過するよう、位置を調整します。この時、ホイールマグネットとフォークセンサーの間の距離を最大5mm以下になるようにします。5.4. ジップタイを締めて固定したあと、不要な部分を切り取ります。

重要：

この時点では、コンピューターはまだ正常に動作しません。
各種センサーとのデジタル符号作業（ベアリング）が必要です。

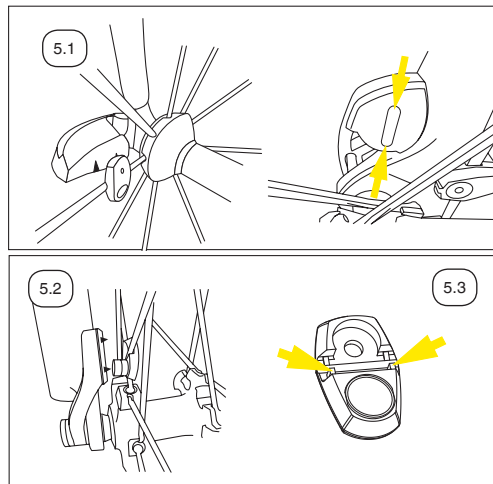


5. ホイールマグネットの取り付け

5.1. スポークにホイールマグネットを取り付ける際には、スピードセンサーにある2つの矢印（目印）のいずれかが、ホイールマグネットの中心を通過するよう、位置を調整します。この時、ホイールマグネットとフォークセンサーの間の距離を最大5mm以下になるようにします。この時、マグネットは必ずホイールの外側に向けてください。

5.2. E-ボルトセンサーをマウンテンバイクに使用するとき、アジャストマグネットを使用し、センサーとマグネットの間の距離を調整してください。この時、マグネットは必ずホイールの外側に向けてください。

5.3. ブレードジラルスポーク等の太く幅が広いスポークに取り付ける際には、爪をカットします。



6. バッテリーの取り付け

コンピューター用バッテリー: CR2430 1個
スピードセンサー用バッテリー: CR2032 1個
心拍センサー用バッテリー (ウィンテックUSB HR/USB Ultimateのみ): CR2032 1個
必ず、指定のバッテリーをご使用ください。動作を保証するバッテリー電圧は3.0V以上です。
コンピュータ/スピードセンサーへのバッテリーの取り付け

6.1. コインを使用し反時計回りに1/4回転させ、バッテリーカバーを取り外してください。

6.2. 必ず+極が上部になるようにしてバッテリーを収納部にはめ込んでください。この時、コンピューターが起動を始めますので、通常画面に戻るまで、バッテリーと接点が外れない様、注意してください。

6.3. バッテリーキャップを時計回りに1/4回転させて、再び装着してください。

過度に力を加えないでください。破損のおそれがあります。

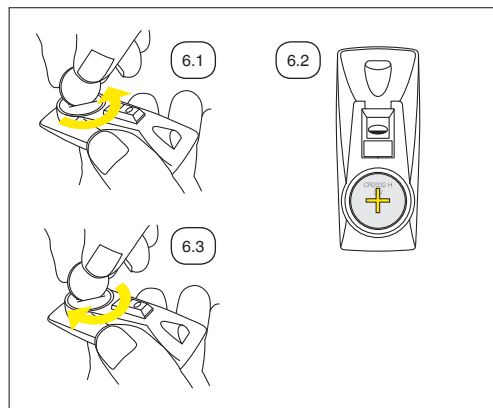
バッテリーの交換の際には必ずバッテリーキャップのシールの状態をチェックしてください。

少しでもシールが破損している場合はバッテリーキャップを交換してください。

以上の作業は必ず乾いた場所で行ってください。

コンピューター用バッテリーを交換することで、以下の項目がリセットされます:

- 積算距離;
- ホイールの円周長;
- 距離単位 (マイル/キロメートル);
- 時計



バッテリーの交換を行った際には、必ずセクション10.2に記述されている、デジタル符号作業（ペアリング）を再度行う必要があります。

バッテリー寿命: 1年～2年 (使用状況により、短くなる可能性があります)

製品に付属のバッテリーは、工場での動作確認用です。電圧を保証するものではありません。

基本ナビゲーション

7. ディスプレー表示の説明

BK1,2,H: 使用する自転車の番号

AV: 平均スピード (最大99.9km/hまたは62Mi/h)

MAX: 最大スピード (最大99.9km/hまたは62Mi/h)

KM/Mi: 距離単位 (キロメートルまたはマイル)

▲ トレンドインジケーター: 現在のスピードがアベレージスピードよりも速い時、矢印は上を表示します。遅い時には矢印は下を表示します。また、同じ時には矢印は表示されません。

▲ 高度表示 (ウィンテックUSB Alti/USB Ultimateのみ)

VS: 垂直スピード (最大2500m/hまたは8202.5ft/h)

ASC: 積算上昇高度

○ 気温計 (-15°C / 5°F ~ 50°C/122°F)

% 傾斜度 (-25 to ~ 25 %)

m/h ft/h: 垂直速度単位

♥ 心拍数表示 最大240bpm (ウィンテックUSB HR/USB Ultimateのみ)

AV: 平均心拍数

Max: 最大心拍数

%♥ 心拍数の最大値に対するパーセンテージ

🔊 アラーム音

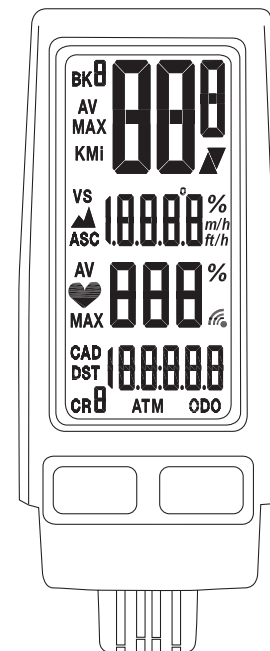
CAD: ペダルケーデンス (最大180) (オプション)

DST: 走行距離 (最大1999.99)

CR 1 to 9: 中間タイム

ATM: ストップウォッチ (最大9時間59分59秒)

ODO: 積算距離 (最大99.999)



セカンドバイクセンサー、ホームトレナーセンサーをご使用の場合、同様の作業を行い、自転車番号を選択した後にデジタル符号作業(ペアリング)を行います。この場合、心拍センサー、ケーダンスセンサーを再度デジタル符号作業(ペアリング)を行う必要はありません。

バッテリー交換後は、デジタル符号作業(ペアリング)が必要です。

– コンピューターまたは各種センサー(スピード、ケーダンス、心拍センサー)全てのバッテリーを交換した際には全てのデジタル符号作業(ペアリング)が必要です。

– 各種センサー(スピード、ケーダンス、心拍センサー)のいずれかのバッテリーを交換した際には、そのセンサーとコンピューターのデジタル符号作業(ペアリング)が必要です。

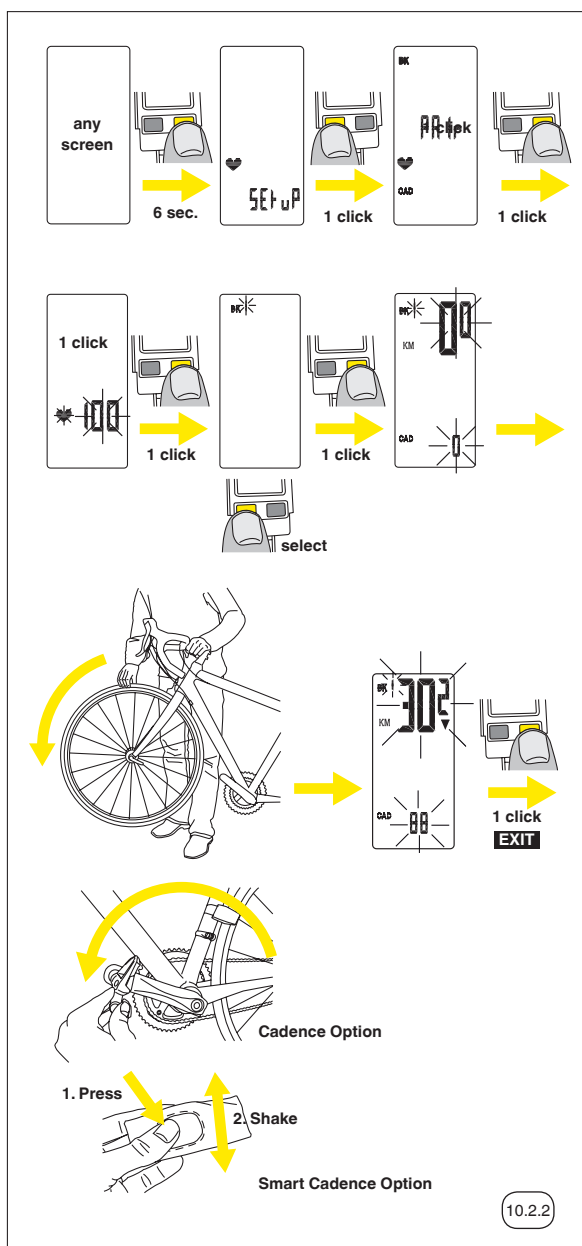
デジタル符号作業(ペアリング)を行うと走行時間、走行距離、平均スピード、最大スピード、垂直スピード、最大高度、最小高度が0にリセットされます。

自動的にスピードセンサーの信号を検出します(特許出願中)

ウィンテック コンピューターは、デジタル符号(ペアリング)を行った全てのセンサーの信号を自動的に識別し検出します: コンピューターは信号を検出すると“BK”が点滅します。そこで、デジタル符号(ペアリング)された信号を識別すると、自動的にそのセンサーのBK(自転車)番号に変更されます。

およそ15秒間で終了します。

それぞれのスピードセンサー(自転車の番号)に登録されたホイールの円周長と積算距離(オドメーター)は、コンピューターが自動的に切り替えて記録されます。(このユーザーガイドのセクション10.4.と10.6.をご参照ください)



10.3. 高度の設定(ウィンテックUSB Alti/USB Ultimateのみ)

高度設定メニューには3つのパートに分かれます:

- 高度単位の設定
- 基準高度の設定
- 気温単位の設定

10.3.1. 高度設定メニューに切り替えます:

いずれかの通常画面で、右ボタンを6秒間押します。

– ウィンテックUSB Ultimateの場合、左ボタンを2回短く押すと、高度設定画面に切り替わります。

– ウィンテックUSB Altiの場合、左ボタンを1回短く押すと、高度設定画面に切り替わります。

そこで、右ボタンを短く押して高度設定を始めます。

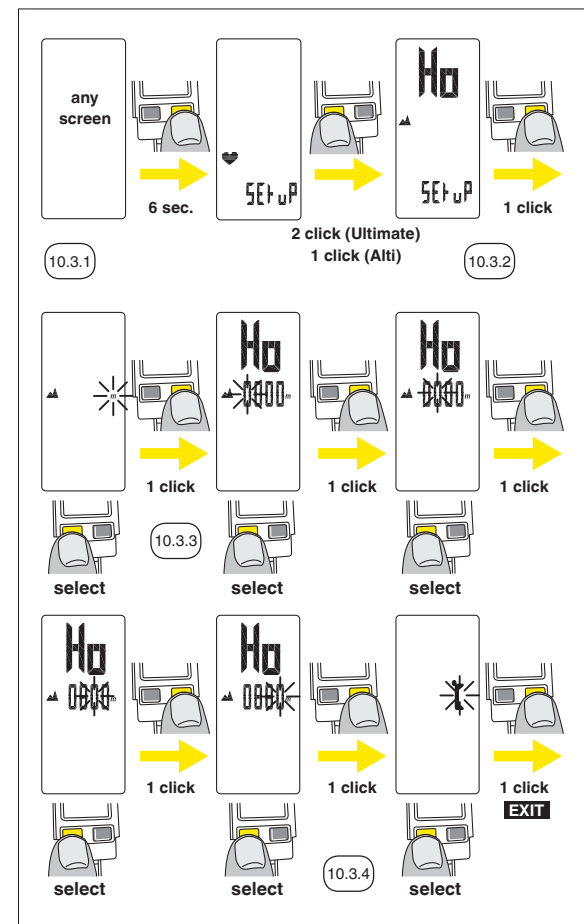
10.3.2. 高度単位を選択します。(m/ft)

高度設定画面で右ボタンを短く押すことで、▲ ロゴが表示され、“m”が点滅します。左ボタンを短く押すと“m”と“ft”が交互に表示されます。単位を選択したら、右ボタンを短く押し確定します。すると次の設定項目へ切り替わります。

高度単位を選択すると(mもしくはft)、メートル法、ポンド・ヤード法に準じて、自動的に気温単位も変更され(°C もしくは°F)、距離単位も変更されます(kmもしくはmi)。

10.3.3. 基準高度の設定

高度単位を決定するために右ボタンを短く押すと、基準高度の設定に切り替わります。基準高度の1桁目が点滅します。左ボタンを短く押して1桁目の数値を選択し、右ボタンを短く押して次の桁に移ります。これらの動作を繰り返し4桁目まで選択し、右ボタンを短く押し決定します。



基準高度は自転車に乗車する前に、簡単に再調整が可能です。いつもご使用になる場所の高度を基準高度といいます。地図などを利用して、いつもご使用になる場所の標高をお調べください。

10.3.4. 気温単位を選択します。(°Cもしくは°F)

基準高度の最後の桁を決定するために右ボタンを短く押すと、気温単位の設定に切り替わります：“°”が点滅します。

左ボタンを短く押すと、“C”と“F”が切り替わります。

右ボタンを短く押し、気温単位を決定します。

気温単位を決定すると、高度設定メニューを終了し、通常画面に戻ります。

気温単位を選択すると(°C もしくは°F)、メートル法、ポンド・ヤード法に準じて、自動的に高度単位も変更され(mもしくはft)、距離単位も変更されます。(kmもしくはmi)。

10.4. ホイールの円周長と距離単位の設定

最も近いホイールの円周超を調べます(表10.4.を参照)。より正確な円周長を調べるには、次の手順に従ってください：

- タイヤと地面が接している箇所でそれぞれに印を付けます。
- ホイールを一回転させ、タイヤの印が再び地面と接した箇所に印を付けます。
- 地面の2つの印の間隔をミリメートル単位で測ります。

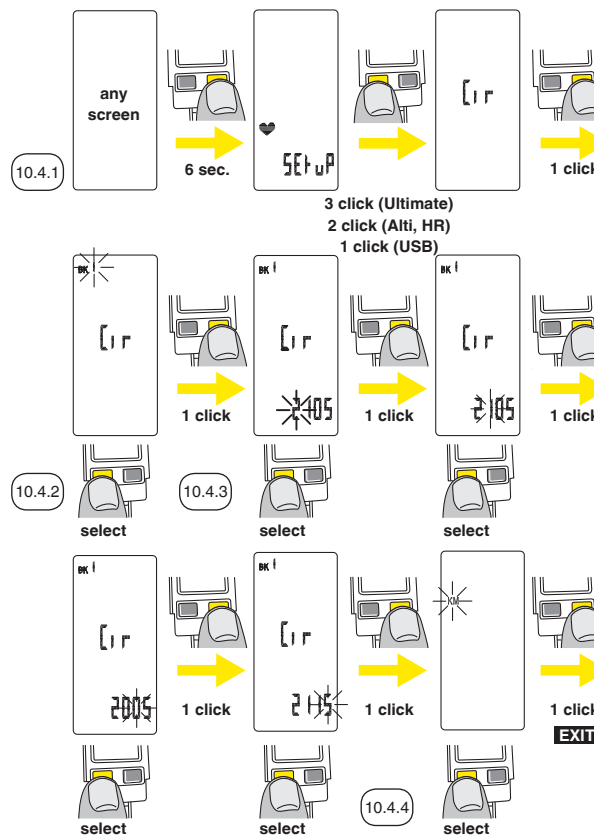
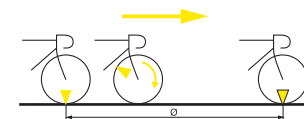
10.4.1. ホイールの円周長の設定メニュー：

いずれかの通常画面で、右ボタンを6秒間押します。

- ウィンテック USB
Ultimateの場合、左ボタンを短く3回押すと、ホイールの円周長と距離単位の設定画面に切り替わります。ディスプレイに“Cir”と表示されます。
- ウィンテック USB Alti/
USB HRの場合、左ボタンを短く2回押すと、ホイールの円周長と距離単位の設定画面に切り替わります。ディスプレイに“Cir”と表示されます。
- ウィンテックUSBの場合、左ボタンを1回押すと、ホイールの円周長と距離単位の設定画面に切り替わります。ディスプレイに“Cir”と表示されます。

右ボタンを短く押すとホイールの円周長と距離単位の設定を開始します。“Cir”と“BK”が表示され、自転車番号が点滅します。

Tyre	Circumf.	Tyre	Circumf.
26"x1,5	2020	700Cx19	2100
26"x1,75	2070	700Cx20	2110
26"x1,9	2090	700Cx23	2130
26"x2,0	2110	700Cx25	2140
26"x2,1	2130	700Cx28	2150
26"x2,2	2150	700Cx32	2170
26"x2,3	2170	700Cx35	2200
650Cx19	1930		
650Cx23	1990		



左ボタンを短く押し、自転車番号(BK1、BK2、BKH「ホームトレーナー」)を選択したら、右ボタンを短く押し決定します。すると、次にホイールの円周長の設定へ切り替わり、1桁目が点滅します。

左ボタンを短く押して1桁目の数値を選択し、右ボタンを短く押して次の桁に移ります。これらの動作を繰り返し4桁目まで選択し、右ボタンを短く押し決定します。
4桁目を決定すると、距離単位表示が点滅します。

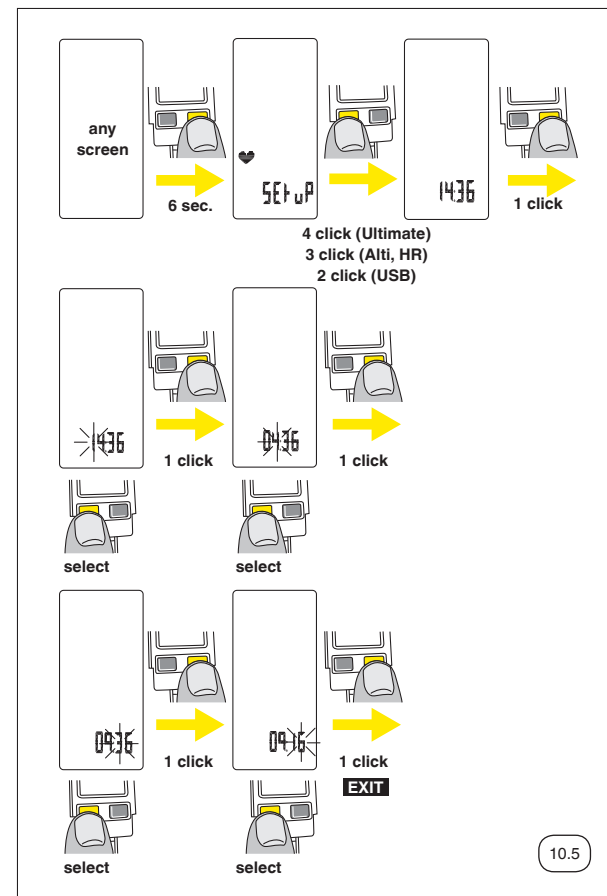
距離単位を設定すると、ホイールの円周長と距離単位設定メニューを終了し、通常画面に戻ります。

2台目の自転車や、ホームトレーナーの設定を行う際には、同様の作業を繰り返し行います。

時刻の設定メニュー:

- ウィンテックUSB Ultimateの場合、左ボタンを4回短く押すと、時刻設定画面に切り替わります。現在の時間が表示されます。
- ウィンテックUSB ALti/USB HRの場合、左ボタンを3回短く押すと、時刻設定画面に切り替わります。現在の時間が表示されます。
- ウィンテック USB の場合、左ボタンを2回短く押すと、時刻設定画面に切り替わります。現在の時間が表示されます。

4桁目まで設定すると、時刻設定メニューを終了し、通常画面に戻ります。



10.6. 積算距離(オドメーター)の設定

10.6.1. いずれかの通常画面で、右ボタンを6秒間押します。

- ウィンテックUSB Ultimateの場合、左ボタンを5回短く押すと、時刻設定画面に切り替わります。“odo”が表示されます。
 - ウィンテックUSB Alt/USB HRの場合、左ボタンを4回短く押すと、時刻設定画面に切り替わります。“odo”が表示されます。
 - ウィンテック USB の場合、左ボタンを3回短く押すと、時刻設定画面に切り替わります。“odo”が表示されます。
- そこで、右ボタンを短く押して積算距離設定を始めます。自転車番号が点滅します。

10.6.2. 自転車番号を選択し積算距離を設定します。

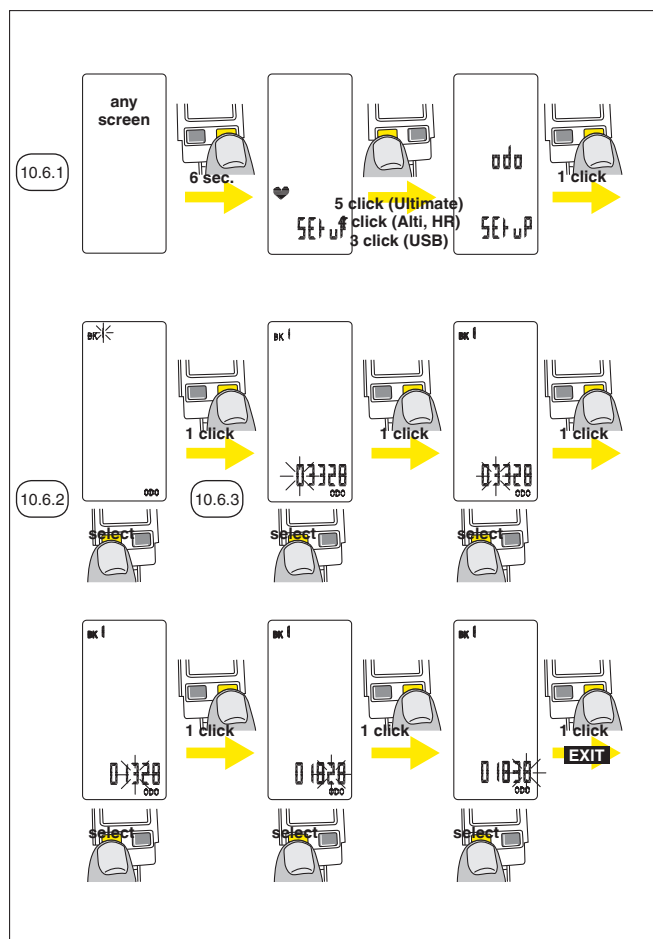
左ボタンを短く押して自転車番号(BK1、BK2、BKH「ホームトレーナー」)を選択し、右ボタンを短く押して決定すると、次に積算距離の設定画面に切り替わります。

10.6.3. 選択した自転車番号の積算距離を設定します。

左ボタンを短く押し、1桁目の数値を選択し、右ボタンを短く押し、次の桁に移ります。これらの動作を繰り返し5桁目まで選択し、右ボタンを短く押し決定します。

5桁目まで設定留守と、積算距離設定メニューを終了し、通常画面に戻ります。

2台目の自転車や、ホームトレーナーの設定を行う際には、同様の作業を繰り返し行います。



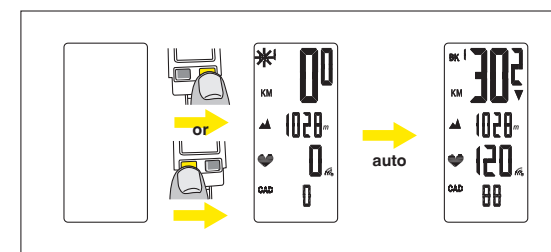
使用

11. スリープモード

15分間ボタン操作をしない、もしくは、スピード、ケーデンス、心拍センサーからの信号が無いとき、コンピューターは自動的にスリープモードとなります。

このウィンテック コンピューターは自動的に起動しません。コンピューターにある2つのボタンのいずれかを押さなければなりません。ボタンを押すと、スリープモード以前の画面に戻ります。

コンピューターが起動すると、“BK”表示が点滅します。これは、センサーからの信号を探している状態です。各種センサーからの信号を探知すると“BK”表示は点灯し登録された自転車番号(1、2、HT)を表示します。ディスプレイ表示は対応するスピードセンサーに合わせて自動的に切り替わります。



12. ゼロリセット

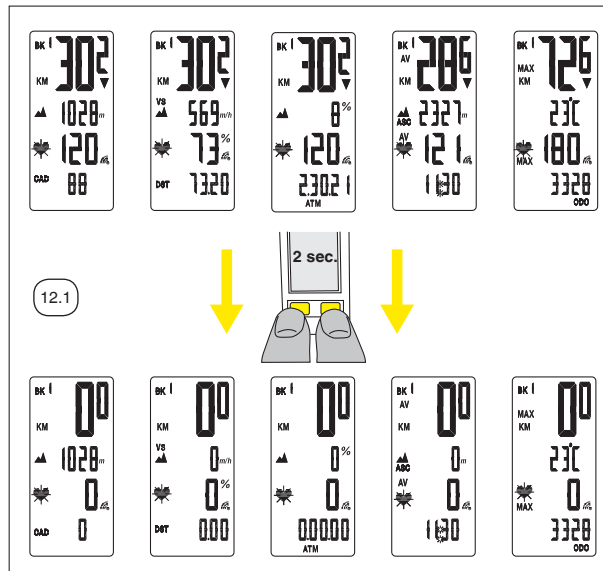
12.1 走行データをリセットするには、2つのボタンを“2秒間”押し続けます。

リセットするデータ：

- 走行距離
- 平均スピード
- 最大スピード
- 垂直スピード
- 積算上昇高度
- 中間タイム計測データ

時刻、積算距離(オドメーター)、基準高度、現在地高度についてはリセットされません。

ウィンテック USB コンピューターは最大10件、それぞれ5時間のメモリー機能があります。ウィンテック コンピューターには最後の走行データ



が表示されます。

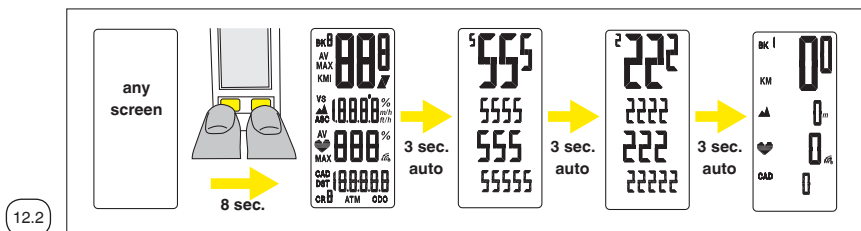
最後の走行データをリセットした場合、内部のメモリー内のデータは削除されていません。最

PCに接続、ダウンロードを行わないまま、11件目の走行データが入力されると、内部のメモリー内の最も古い10件前のデータが消去され、新たなデータが記録されます。

12.2 全体のリセット

いずれかの通常画面で、左右両方のボタンを同時に“8秒間”押し続けるとコンピューターは完全にリセットされ、初期状態に戻ります。コンピューターに不具合がある場合、この動作で解消します。3秒間全画面表示状態となり、カウントダウンして、その後画面1の表示状態になります。

この作業を行うとコンピューターのデータは全て消去されます。再度、コンピューターの設定が必要になります、各種センサーとのデジタル符合作業(ペアリング)が必要になります。このユーザーガイドのセクション10.2をご参照ください。



13. 中間タイムの使用

走行中、9つの中間タイム計測を行うことができます。特定区間を計測することで、パフォーマンスの比較が容易にできます。

この機能は、走行中(スピード表示中)にのみ使用できます。

いずれかの走行画面で、右ボタンを2秒間押し続けると、中間タイム計測を行います。“CR”が点滅します。右ボタンから指を外すと計測をスタートし、中間タイムナンバーを表示します。

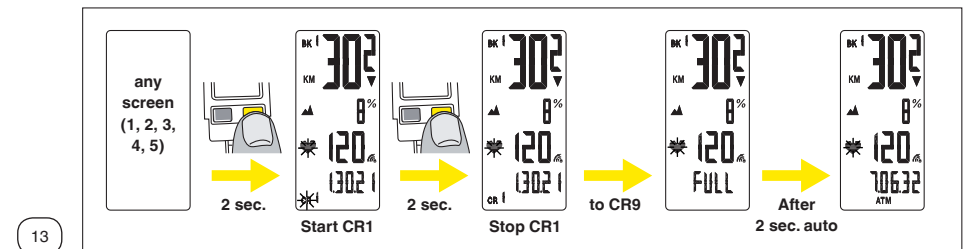
計測をスタートすると、画面3.の走行時間表示は中間タイム表示へ切り替わります。

中間タイム計測を停止するには、いずれかの画面で、右ボタンを2秒間押し続けます。自動的に画面3.に切り替わり、中間タイムを停止状態に表示します。いずれかのボタンを押すと、元の画面に戻ります。

同様に9つの中間タイムを計測することが可能です。

9回目の計測後に、再び計測をスタートすると、“FULL”と表示され、2秒後に画面3.へ戻ります。

中間タイムデータの確認方法は、このユーザーガイドの14.4.をご参照ください。



14. 高度の設定とデータの再生メニュー

14.1. 高度の設定とデータの再生メニュー

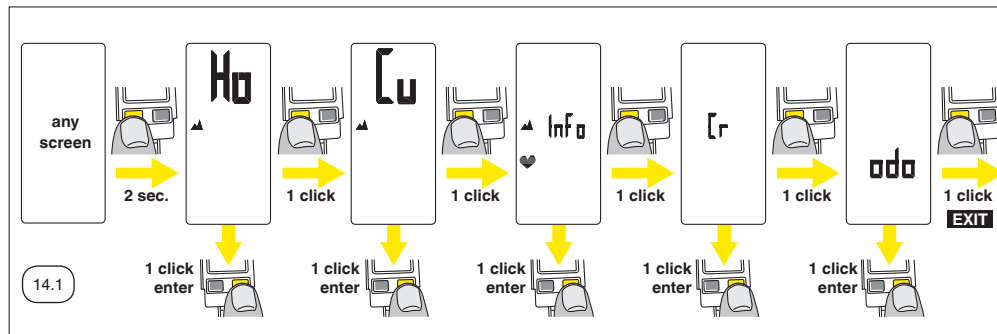
いずれかの通常画面で、左ボタンを2秒間押し続けると、高度の設定とデータの再生メニューに切り替わります。

高度設定は、以下のサブメニュー画面の順に表示されます：

1. 基準高度の呼び出し“Ho”(ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
2. 現在地高度の設定“Cu”(ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
3. 最低高度、最高高度+心拍数設定数値の以下、以内、以上の時間表示“Info”(ウィンテック USB Alti/USB HR/USB Ultimateのみ)
4. 中間タイム表示Cr”
5. 自転車番号毎の積算距離(オドメーター)表示“odo”

左ボタンを短く押すと次のサブメニューへ切り替わります。

設定モード画面で、2分間作業を行われない場合、コンピューターは自動的に通常画面へ戻ります。



高度、心拍数データ、中間タイム、積算距離の自転車毎のデータは、コンピューターに付属のウィンテックマネージャーをご使用下することで、接続したパソコンのモニター上で、素早く簡単に確認できます。

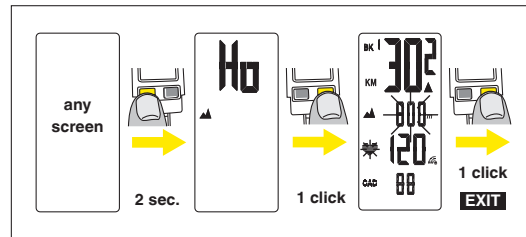
14.2. 基準高度の呼び出し (ウィンテックUSB Alti/USB Ultimateのみ)

このウィンテック コンピューターは気圧を元に高度を計測しています。そのため、時間の経過と共に高度が変化します。そこで、この機能を使用して、簡単に基準高度を再調整可能です。基準高度の設定については、このユーザーガイドの10.3.3.をご参照ください。

高度の設定とデータの再生メニュー：

いずれかの通常画面で、左ボタンを2秒間押し続けます：“Ho”と▲が表示されます。右ボタンを短く押すと、基準高度を再調整します。数字が点滅します。もう一度右ボタンを短く押すと、基準高度を調整し元の画面に戻ります。

14.2



14.3. 現在の高度の設定 (ウィンテックUSB Alti/USB Ultimateのみ)

いつもと違う場所でご使用の際には、現在地の高度の設定が必要です。

高度の設定とデータの再生メニュー：

いずれかの通常画面で、左ボタンを2秒間押し続けます：“Ho”と▲が表示されます。

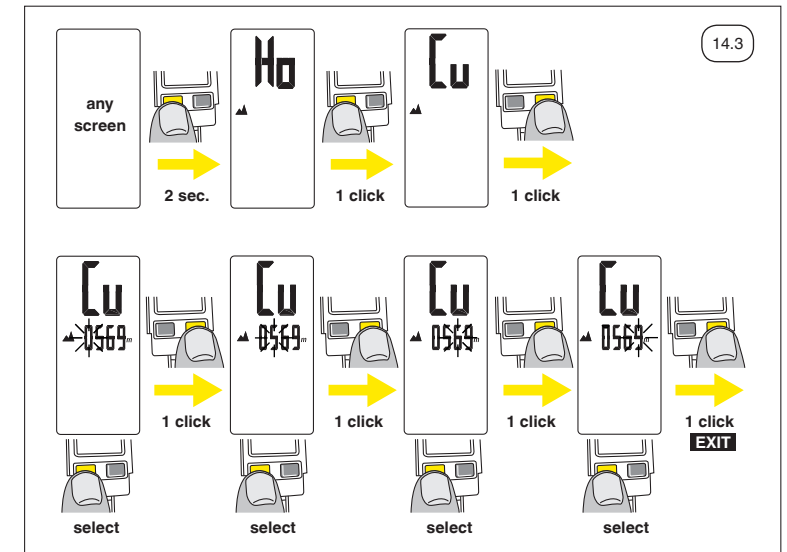
左ボタンを短く押すと、現在の高度の設定画面になります：“Cu”が表示されます。

右ボタンを短く押すと現在の高度の設定を始めます：現在の高度の1桁目が点滅します。

左ボタンを短く押して1桁目の数値を選択します。

決定したら右ボタンを短く押すと、2桁目が点滅します。

同様に4桁目まで選択し、右ボタンを短く押すと、現在の高度を決定し、元の画面に戻ります。



14.4. 積算高度と心拍データの再生 (ウィンテックUSB Alti/USB HR/USB Ultimateのみ)

高度の設定とデータの再生メニュー:

いずれかの通常画面で、左ボタンを2秒間押し続けます。

– ウィンテック USB Alti/USB Ultimateの場合、左ボタンを短く2回押すと、高度数値と心拍数値の再生画面に切り替わります: “Info”表示が点灯します。

– ウィンテックUSB HRの場合、“Info”表示が点灯します。

右ボタンを短く押すと、高度数値と心拍数値の情報を表示します。

高度数値と心拍数値の情報は以下の順に表示されます:

– 最大高度“Hi”(ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)

– 最低高度“Lo”(ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)

– 心拍数ターゲットゾーン以下“Lo”(ウィンテック USB HR/USB Ultimateのみ)

– 心拍数ターゲットゾーン以内“In”(ウィンテック USB HR/USB Ultimateのみ)

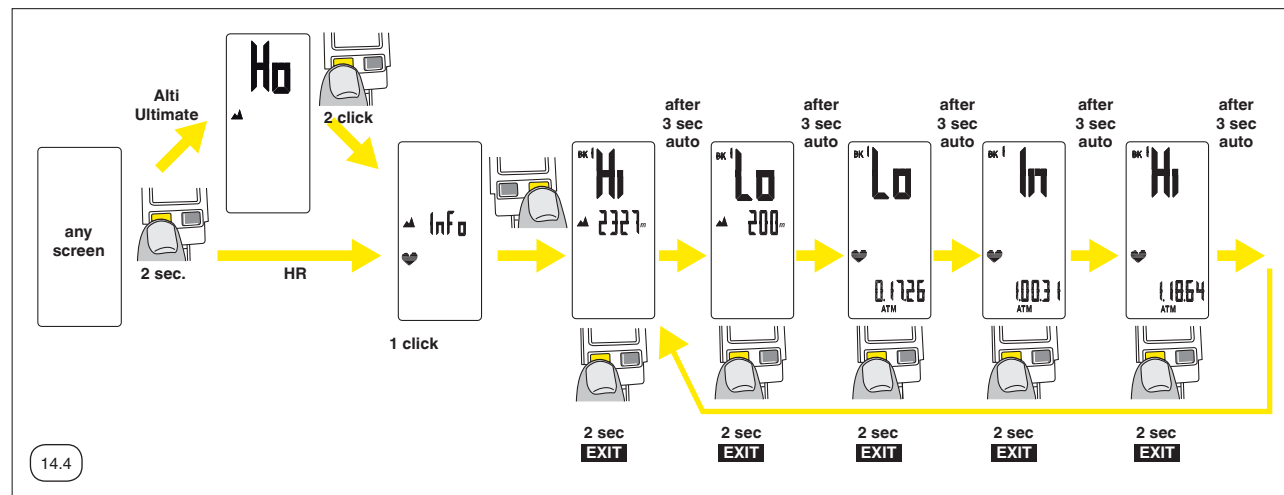
– 心拍数ターゲットゾーン以上“Hi”(ウィンテック USB HR/USB Ultimateのみ)

3秒毎に表示されます。

ウィンテックUSB Ultimateの場合、心拍データが無い時(心拍センサーを使用していない時)、高度の情報のみが表示されます。

これらの情報は左ボタンを2秒間押し続けるまで表示されます。終了すると、元の画面に戻ります。

2分間作業を行われない場合、コンピューターは自動的に通常画面へ戻ります。



14.5. 中間タイムデータの再生

高度の設定とデータの再生メニュー:

いずれかの通常画面で、左ボタンを2秒間押し続けます。

– ウィンテック USB Alti/USB Ultimateの場合、左ボタンを3回短く押すと中間タイムを再生します: “Cr”が表示されます。

– ウィンテック USB HRの場合、左ボタンを短く押すと中間タイムを再生します: “Cr”が表示されます。

– ウィンテック USBの場合、中間タイムを再生します: “Cr”が表示されます。

右ボタンを短く押すと、中間タイムの情報を表示します。

中間タイムの情報は以下の順に表示されます:

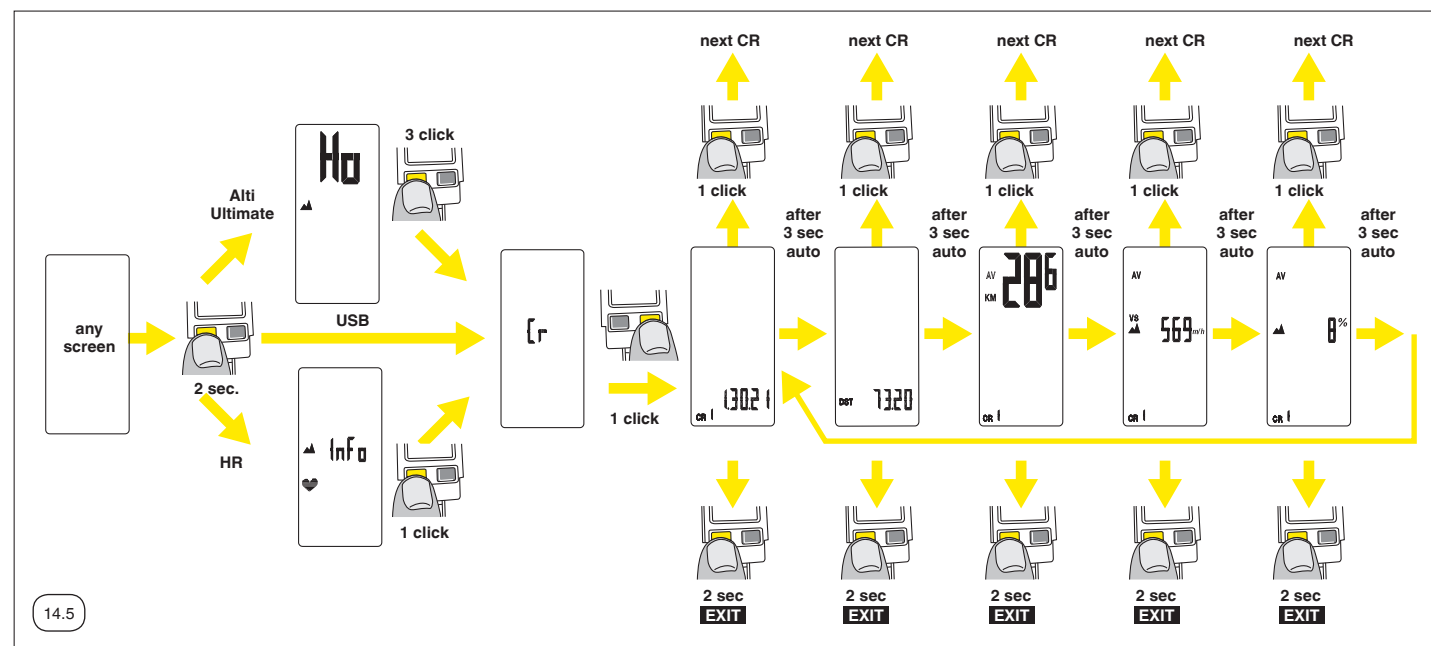
- 中間タイム
 - 走行距離
 - 平均スピード
 - 平均垂直スピード(ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
 - 平均斜度%(ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
- 3秒毎に表示されます。

中間タイムデータが無い時、“Info”表示で右ボタンを短く押しても中間タイムの情報は表示されません。

再生中、左ボタンを押すと次の中間タイムを表示します。

これらの情報は左ボタンを2秒間押し続けるまで表示されます。終了すると、元の画面に戻ります。

2分間作業を行われない場合、コンピューターは自動的に通常画面へ戻ります。



14.6. 積算距離(オドメーター)の再生

自転車毎の積算距離データ

高度の設定とデータの再生メニュー::

いずれかの通常画面で、左ボタンを2秒間押し続けます。

– ウィンテック USB Alti/USB Ultimateの場合、左ボタンを4回短く押すと積算距離を再生します:“odo”が表示されます。

– ウィンテック USB HRの場合、左ボタンを2回短く押すと積算距離を再生します:“odo”が表示されます。

– ウィンテック USBの場合、左ボタンを短く押すと積算距離を再生します:“odo”が表示されます。

右ボタンを短く押すと、積算距離の情報を表示します。

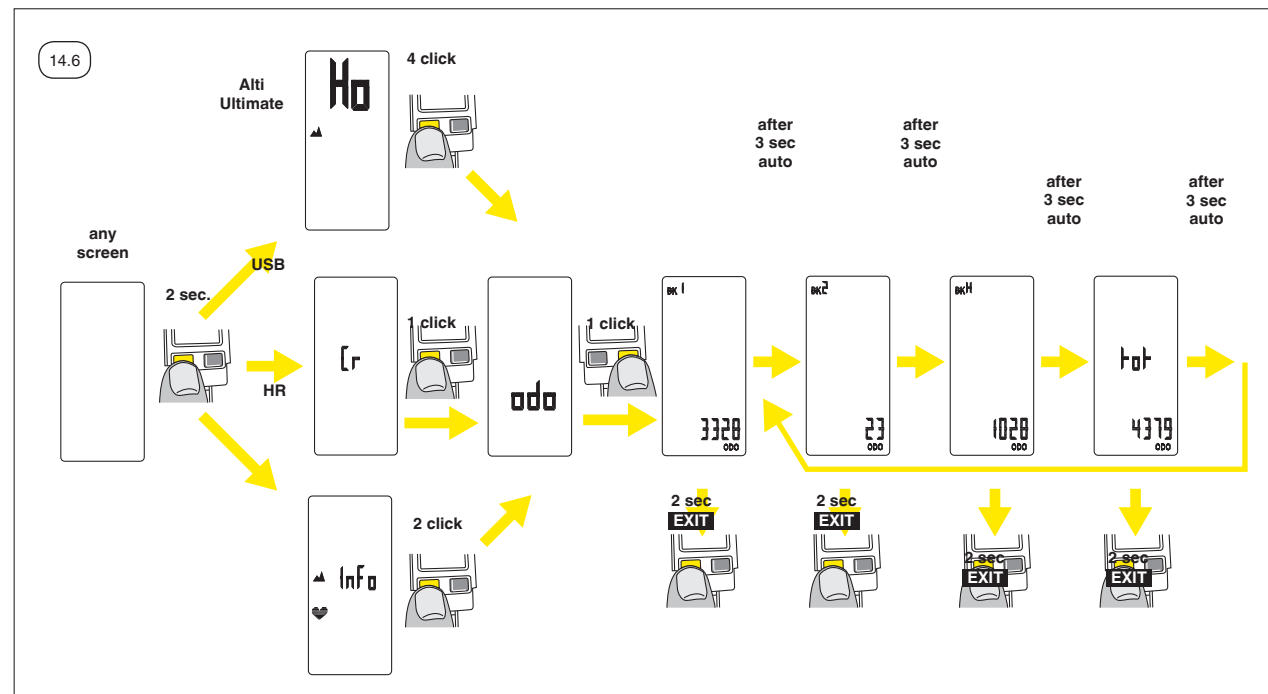
積算距離の情報は以下の順に表示されます:

- 自転車1
- 自転車2
- ホームトレーナー
- 合計

3秒毎に表示されます。

これらの情報は左ボタンを2秒間押し続けるまで表示されます。終了すると、元の画面に戻ります。

2分間作業を行われない場合、コンピューターは自動的に通常画面へ戻ります。

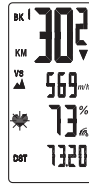


15. 垂直スピードの説明

垂直スピード機能とは、画面2の“VS”で登坂能力を計測します。サイクリストのスピードと斜度から垂直上昇スピードをfi/hまたはm/hで表示します。

例えば、プロフェッショナルサイクリストの垂直スピードは5900fi/h、1800m/hにもなります

ウィンテックのコンピューターは常に垂直上昇スピードを表示します。上限値：8202,5ft/hまたは2500m/h



16. PCへの接続

ウィンテック USB コンピューターは、PCのUSBポートに直接接続することで、記録された走行データの通信や各種設定を行うことができます。

ウィンテック USB コンピューターのUSBプラグをPCに接続します：

- ウィンテック USB コンピューターへ基準高度、ホイールの円周長、時刻、積算距離等をアップロードします。
- ウィンテックUSB コンピューター内へ記録された走行距離、高度、心拍データ、中間タイム等のデータをダウンロードします。



これらの操作はウィンテック コンピューターに付属のウィンテック マネージャー ソフトウェアをPCにインストールしなければなりません。(インストール方法については、ウィンテック マネージャー ユーザーガイドをご参照ください)

ウィンテック コンピューターをPCに接続します：

- ハンドルバーマウントからウィンテック コンピューターを取り外します。
- USBプラグキャップをウィンテック コンピューターから取り外します。
- ウィンテック コンピューターをPCのUSBポートへ直接、またはUSB延長ケーブルを用いて接続します。
- 正しく接続されると、ウィンテックのディスプレイに“PC”と表示されます。

一旦ウィンテック マネージャー ソフトウェアをインストールすると、次回からウィンテック コンピューターを接続すると自動的にウィンテック マネージャーが起動します。

“Download data”とポップアップ表示されます：“download data”をクリックしてウィンテック コンピューターからデータをダウンロードします。“Success”と表示されるとデータのダウンロードは終了です。

もし、最後の走行データがリセットされず“0”を表示していない場合、ダウンロードは実行されていません。

ダウンロード中は、PCからウィンテック コンピューターを絶対に取り外さないでください。ウィンテック コンピューターの時刻は自動的にPCの時計の時刻に設定されます。

ウィンテック マネージャーとデータのダウンロードについて詳しくは、このガイドブックのセクション20.と26.をご参照ください。

17. メンテナンスと使用上の注意

- バッテリーの交換： スピードセンサー、心拍センサー：CR2032バッテリー、コンピューター：CR2430バッテリー
- コンピューターのバッテリーを交換すると、積算距離（オドメーター）、距離単位（MまたはKM）、ホイールの円周長、時刻が自動的にリセットされます。交換後は毎回必ずデジタル符号作業（ペアリング）を行ってください。
- バッテリー寿命：1年～2年（使用状況により、短くなる可能性があります）
- 電子機器への高圧水での洗浄は避けてください。
- 溶剤や石油製品を各種コンポーネントのメンテナンスに使用することは避けてください。
- 推奨：ぬるま湯、あるいは石鹸と水を使用し乾いた布で拭取ってください。
- 使用しない場合にコンピューターを車のフロントガラス付近などの直射日光の下に放置しないでください。
- コンポーネントの分解は絶対に行わないでください。万一、分解を行った場合、保証の対象外となります。
- 自転車はとても激しい身体活動を要求されるスポーツであり、環境や走り方により数多くのリスクを伴う可能性があります。自らの安全を守るためにも常に交通を意識し、路面から目を離さないようにしてください。ヘルメットは必ず着用してください。
- 製品の機能、形状、仕様などは予告なしに変更される場合があります。



御家庭で不要になった製品の廃棄の方法：

製品またはそのパッケージにこのマークが付いている場合は、その製品を他の廃棄物と同様に処分してはならないことを表しています。ユーザーには使用済み機器を処分する責任があるため、機器を電気および電子機器のリサイクル用収集場に引き渡す義務があります。廃棄機器を分類し、種類ごとにリサイクルすることにより、天然資源が維持され、人間の健康と環境を尊重したリサイクルが確実に行われます。使用済み機器の収集場所について詳しくは、お住まいの各自治体にお問い合わせください。

18. ウィンテック技術仕様

- トランスミッション: デジタルコード化された電波技術 (WIN®) による情報伝達により最高の信頼性を保証します。ただし、電子機器や高圧線などの付近では障害が起きる場合があります。
- 正常動作温度: -10 から +50°C / 14°F から 122°F 長期の保管は避けてください。
- スピード: 4.0 km/h～99.9 km/h / 2.5 mi/h～62.0 mi/h
- 走行距離: 最大1999,99 kmもしくはmi
- 積算距離（オドメーター）: 最大99999 kmもしくはmi
- 走行時間: 19時間59分59秒
- 時計: 24h時計のみ
- ケーデンス: 10～180 RPM
- 心拍数: 25～240 BPM (ウィンテック USB HR/USB Ultimateのみ)
- 高度: -500m to 5000m / -1640 ft to 16400 ft 精度: +/- 5m / +/- 16 ft (ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
- 垂直スピード: 0～2500 m/h (8200 ft/h) 精度: +/- 10m/h (32,8 ft) 30秒間毎に高度を算出 (ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)

- 平均垂直スピード算出: (ストップ地点の高度-スタート地点の高度)/走行時間(分) x 60 (ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
- 積算上昇高度: 上昇高度のみの積算値 (ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
- 傾斜度: -25%~+25% 精度: 1% 100m走行毎に算出 (ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
- 平均斜度%の算出: (ストップ地点の高度-スタート地点の高度)/走行距離(m) x 100 (ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
- 気温: -15°C~+50°C/+5°F~+50°F 精度: +/- 1°C (1°F) (ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
- ホイールの円周長: 1500mm~2500mm 最小単位: 1 mm.
- メモリー: 最大10メモリー / 5時間

19. マヴィック保証期間

指定販売店でご購入いただいたマヴィック製品は、以下に定められた使用状態での材質の不具合および品質に対し、最初のご購買者によるご購入日より2年間保証されます。この保証を受けるためには、ご購入日、指定販売店の名前などご購入に関する事項を証明し、規定の手続きを行って頂く必要があります。

保証規定

保証期間中、通常の使用状況においてお買い求め頂いた製品に不具合が発生した場合は、下記規定に従い弊社が判断し、その部品や製品を無償修理または無償交換対応を致します。

保証の範囲

この保証は、自然消耗、運搬、保管、事故、不注意、衝撃あるいは衝突、取り扱い説明書および弊社の推奨に沿わない使用、不当な組み立てまたは非互換製品を使った組み立て、整備不良、製品の誤用、改造または改変に起因する損害を対象としません。

マヴィック保証の条件(製品適合性に該当するものを含む)は、弊社によって指定された販売店以外の小売店から購入された製品には適用されません。

この保証は譲渡不可能であり、最初のご購入者にのみ適用されます。

この保証は、ホイールリムのブレーキ面(リムブレーキシステムを使用している場合)、ブレーキパッド、ベアリング、ラチェットシステム、リアディレーラー、バッテリー等、通常の使用での摩耗の対象となる部品には適用されません。コンピューター類のバッテリーは工場出荷時に動作確認を行うためのもので、品質を保証するものではありません。

この保証は、マヴィックアフターサービス担当者あるいは当該国(1)のマヴィック代理店以外により修理またはサービスされた製品には適用されません。この保証は、シリアルナンバーあるいは識別表示が削除、破損、修正された製品には適用されません。

この保証は「Special Service Course Mavic」(2)製品には適用されません。

この保証は各国に固有の権利を排除するものではありません。

消費者は居住する場所により特別な権利を持つことがあります。管轄区域によっては、特定、付帯的あるいは間接的な損傷の排除または制限、あるいは保証期間の制限に対する規定が定められています。したがって上記の排除および制限はすべてに当てはまるものではありません。地方税、関税あるいは輸送料が課せられる場合もあります。

米国では、州によって異なる追加的権利が適用される場合があります。この保証の一部が行政手続または法的手続に照らして不適切である場合でも、その他の部分は引き続き適用されます。

保証請求の手続き

指定販売店は、すべての保証請求を管理するお客様との窓口として位置づけられています。指定販売店が保証期間中に製品を送る場合、事前にマヴィックアフターサービス☒サービスセンター☒(あるいは当該国代理店(1))の承諾を得なければなりません。

購入日の証明書(指定販売店による購入年月日、販売店名の記入、押印のある保証カード、またはその他の購入日を証明するもの)を添付した該当製品を、指定販売店からマヴィックアフターサービス☒サービスセンター☒(または当該国代理店(1))に送られ、そこで作業が行われます。新しい製品もしくは修理された製品は指定販売店に返送されます。

保証カード

この説明書にプリントされている保証カードは、指定販売店によって日付、店名の記入、押捺されたものでなければなりません。このカードは安全な場所に無期限に保管してください。このカードはあらゆる請求時に必要となります。

(1) 最新のリストがMAVIC 74996 ANNECY CEDEX 9から、依頼に応じて利用可能です。

(2) ここに記載された以外の手段による請求、あるいは製品を送る際に事前の承諾を得ない請求は考慮することができません。

SALOMON S.A.S. — MAVIC®

Capital : 23 509 981, 50 euros

Siège social : Lieu-dit «La Ravoire» Metz-Tessy (74)

R.C.S. Annecy 325 820 751 - 00106 - A.P.E. 364 Z

Adresse postale :

SALOMON S.A.S. - MAVIC DIVISION

74996 ANNECY • Cedex 9 - France

Tel. +33 (0)4 50 65 71 71 • Fax. +33 (0)4 50 65 71 72 • www.mavic.com

MAVIC® is a registered trademark of Salomon S.A.S.

CE Conformité / Conformity CE

Le symbole CE est utilisé pour indiquer la conformité de ce produit avec les directives 89/336/CEE et 99/5/CEE.

The CEE mark is used to mark conformity with the European Union directives 89/336/CEE and 99/5/CEE.

ウィンテック マネージャー

ウィンテック マネージャー ソフトウェアにより、以下のことを行うことができます。

- ウィンテック コンピューターで計測したすべての走行データをパソコン画面上で見る
- 上記走行データを系統立てて管理 (週間、月間、年間)
- 3つのユーザーの走行データを管理
- 3つのユーザーの走行データを別々に出力
- ウィンテック コンピューターのセットアップ
- ウィンテック コンピューター画面のカスタマイズ
- 外部からの情報の入手 (ウェブサイト、使用説明書など)
- 上記の情報の印刷とe-mail送信
- バイクセッティング情報の保存

ウィンテック マネージャー ソフトウェアは、USBコネクションを使うことにより、すべてのウィンテック USB モデルで使用することが可能です (ウィンテックUSB/USB Alti/USB HR/USB Ultimate)。

使用されているウィンテック コンピューターによっては、ソフトウェアの表示が変わる場合があります。

- 高度情報は、ウィンテック USB Alti/USB Ultimate使用時のみ表示します
- 心拍情報は、ウィンテック USB HR/USB Ultimate使用時のみ表示します

20. ウィンテック マネージャー の使用

インストール

ウィンテック マネージャーCDをパソコンもしくはCDドライブに入れ、画面上の指示に従ってください。

セットアップが自動で行われない場合は、“setup.exe”のファイルをダブルクリックしてください。インストールが完了しますと、プログラムリストの“スタート”メニューとデスクトップ上にショートカットが追加されます。

ソフトウェアを実行するには、プログラムリストかデスクトップ上の“ウィンテック マネージャー”のアイコンをダブルクリックしてください。



ダウンロードした走行データの詳細を見ることができます(このユーザーガイドのセクション22.「Trip」をご参照ください)。

ダウンロードした走行データの週間・月間・年間情報を見ることができます(このユーザーガイドのセクション23.「Reports」をご参照ください)。

TRIPS

REPORTS

weekly
monthly
yearly

SETTINGS

computer
bike

LINKS

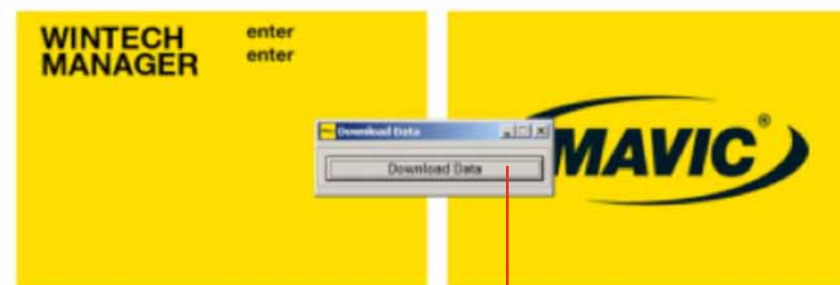
www.mavic.com
instructions manuel
accessories

ウィンテック コンピューターのセッティングのアップロードができます。バイクのセッティング情報を保存できます(このユーザーガイドのセクション24.「Settings」をご参照ください)。

ウィンテック コンピューターの情報を得ることができます(このユーザーガイドのセクション26.「Links」をご参照ください)。

21. 走行データの転送

ウィンテック コンピューターをパソコンにつなぐと、ウィンテック マネージャーが自動で立ち上がり、ダウンロード ダイアログボックスが開かれます。



“Download date”ボタンをクリックすると、ウィンテック コンピューターの走行データがパソコンにダウンロードされます。

走行データは自動的にダウンロードされ、最新のユーザーアカウント走行データに加えられていきます。
もし、最後の走行データがリセットされず“0”を表示していない場合、ダウンロードは実行されていません。

他のユーザーアカウントにダウンロードしたい場合は、次の手順で行ってください:

1. まず、ウィンテック マネージャー ソフトウェアを開きます
2. ダウンロードしたいユーザーアカウントを選択します(このユーザーガイドのセクション24.1.をご参照ください)
3. ウィンテック コンピューターをパソコンにつなぎ、走行データをダウンロードします

ユーザー設定をまだしていない場合は、ダイアログボックスの“new user”を選んでください。“create new user”と画面に表示されます(新しいユーザーアカウントの設定は、このユーザーガイドのセクション23.1.をご参照ください)。

ウィンテック コンピューターは、内蔵メモリーに最新の10走行データを保存できるため、まだダウンロードしていないすべての走行データはウィンテック マネージャーの走行データベースに加えられます。

ウィンテック コンピューターの時計機能は、パソコンとつないだ時に自動的にアップデートされます。

22. 各種走行データ

ナビゲーションメニュー: “Home”ボタンをクリックするとメインメニューに戻ります

The screenshot shows the 'home > trips' page. It includes a sidebar with 'infos' (date, start, name, category, activity, weather, feeling), 'intermediate chronometers' (distance, duration, av. speed, asc, vs, slope), 'cadence' (average cadence, max cadence), 'cardio' (average HR, max HR, time spent HI, time spent Lo), and 'ascension' (ascension, min elevation, max elevation). A calendar is visible for date selection, with a red circle around the date '10/10/2009'.

チェックしたい走行データの日付を選びます:
-カレンダーの上にある左と右の矢印で月を操作します。
-太字で書かれた日は、計測を行ったことを示します。
-丸で囲まれた日は、その当日を示します。

前または次に計測した走行データへ進むことができます。

同じ日に複数の走行データ計測を行った場合、これらのボタンを使い、同じ日に行った前または次の走行データを見ることができます。

最新の走行データを消去します。

最新の画面を印刷します。

走行データをjpg (エクセル)ファイルで保存できます。

This screenshot is similar to the previous one, but with the 'save' button at the bottom right highlighted in red.

ユーザーを変える、もしくはユーザーアカウントを編集する(このユーザーガイドのセクション24.1.をご参照ください)。

走行データの詳細 (自由選択)
-走行データの名称
-カテゴリ: レースかトレーニングを選択できます
-活動内容: ロードバイクかMTB、ホームトレーナーを選択できます
-天気: 寒いか雨、曇り、晴れ、暑さを選択できます
-感覚: イージー、グッド、ハードを選択できます
-コメント: 好きな走行コースや集団・単独で走ったかなどの個人的なコメントを書き加えることができます

“save”をクリックし、変更を保存します。

この画面ではすべての走行データの詳細を表示できます:

- 距離、走行時間、平均・最高スピード
- 平均・最高ケーデンス(オプションのケーデンスセンサー使用時)
- 平均・最高心拍数、ワークゾーンでの運動時間(ウィンテック USB HR/USB Ultimateを使用し、心拍センサーベルトを着用時)
- 走行高度差、最低・最高標高、自記高度計(距離と標高のグラフ)(ウィンテック USB Alti/USB Ultimateのみ)
- ラップタイム詳細

新たな走行データをマニュアルで追加入力する

マニュアルで数値を入力することによって、新しい走行データを設定できます(例えば、ウィンテックコンピュータなしで走行した場合など)。

The screenshot shows the 'home > trips' page with manual input fields. It includes a sidebar with 'infos' (date, start, name, category, activity, weather, feeling), 'intermediate chronometers' (distance, duration, av. speed, asc, vs, slope), 'cadence' (average cadence, max cadence), 'cardio' (average HR, max HR, time spent HI, time spent Lo), and 'ascension' (ascension, min elevation, max elevation). The 'date' field is set to '10/10/2009', 'start' to '13:28:42', 'name' to 'Trip', 'category' to 'Race', 'activity' to 'Road', 'weather' to 'Cold', and 'feeling' to 'easy'. The 'distance', 'duration', 'average speed', 'max speed', and 'comments' fields are also present.

日付を選択します。スタート時間を選択します。

他のすべての情報を手動で入力できます。

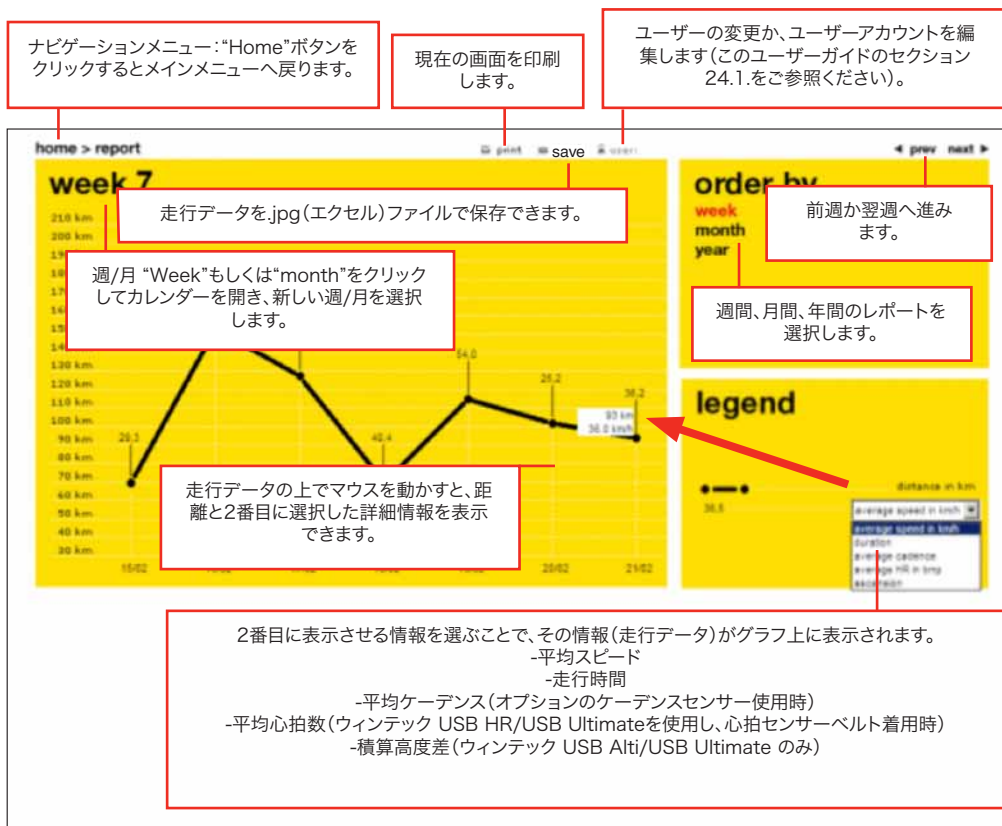
“save”をクリックし、新しい走行データを保存します。

23. レポート

週間/月間 レポート

特定の週間/月間のすべての走行データの合計をグラフに表示できます。

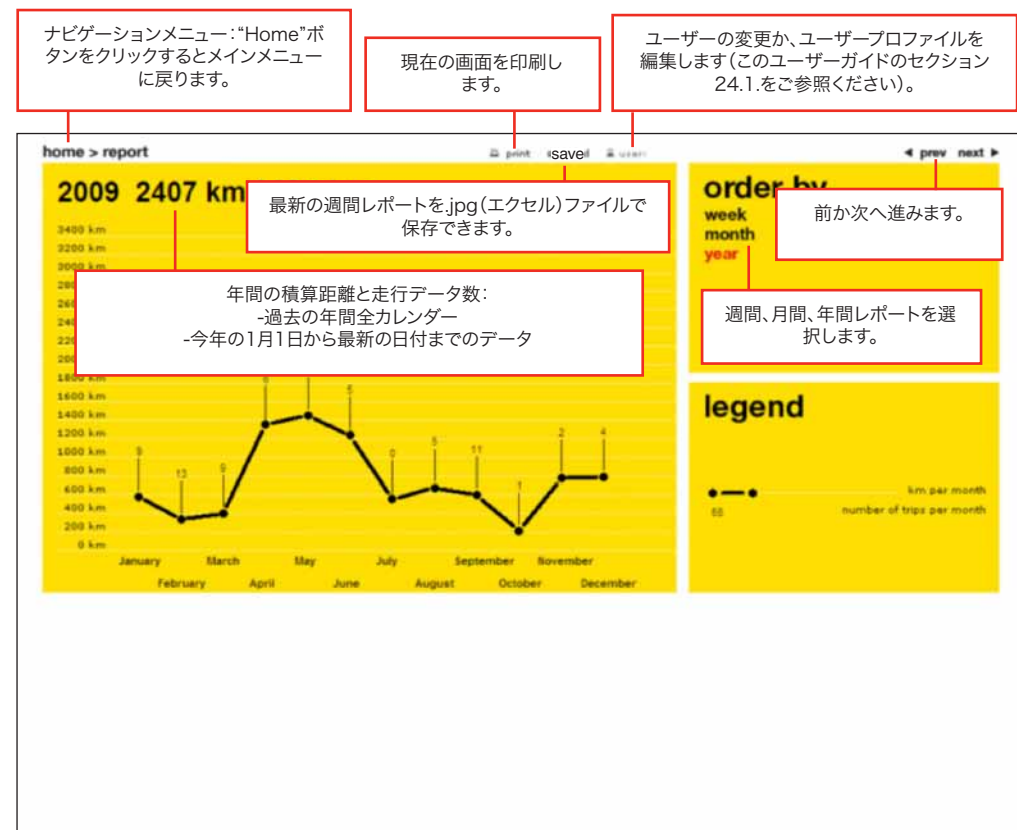
- 水平軸で走行データ計測日を表示
- 垂直軸で走行距離データを表示



年間レポート:

すべての年間走行データを合計したグラフ。

- 水平軸に月を表示
- 垂直軸に月間の走行距離を表示



24. コンピューターのセッティング、ユーザーアカウント管理

ひとつのパソコンで最大3つのユーザーの管理ができるため、“コンピューターセッティング”をクリックした後の画面で、既に登録されたユーザープロフィールの中から選択するか、もしくは現在のユーザープロフィールを変更するかを聞かれます。

以下の事項を選択することができます：

- ユーザーリストの“New user”を選び、新しいユーザーを加える
- 既に登録されているユーザープロフィールの編集
- 既に登録されているユーザープロフィールの削除

ユーザーネームを確認されると、ユーザーアカウントや、コンピューターのセッティングを確認することができます。

ウィンテック コンピューターをPC接続時にUSBロゴをクリックすることで、画面のすべての情報を修正、ダウンロードすることができます。
修正した情報は、ユーザーの初期設定とすることができます。
このユーザーガイドのセクション10.に書かれている指示に従って、それらの変更も可能です。

24.1・新規ユーザー登録、既存ユーザー登録の編集

ユーザー管理ダイアログボックスを表示するには:

-メインメニューから“Settings”をクリック

-セッティング画面から“User”をクリック

編集をしたいユーザープロフィール名をリストから選択します。
“New User”を選び、新規ユーザーを設定します。

選択したユーザーセッティング情報
を表示します。

選択したユーザーアカウントを削
除します。

選択したユーザーセッティングを
編集します。

“Edit”を選んでセッティング画面へ進み、ユーザーアカウントを編集します:

ユーザーの個人情報を編集します。

選択した距離、高度、気温を編
集します。

ペアリングを行った各種センサ
ーと使用する自転車の情報を編
集します。

心拍情報を編集します(ウィンテ
ックUSB HR/USB Ultimate
のみ)。

高度情報を編集します(ウィンテ
ックUSB Alti/USB Ultimate
のみ)。

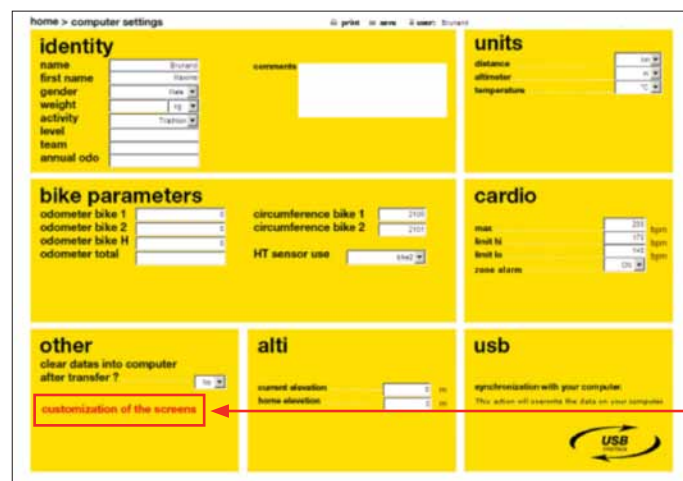
以下の項目を選択すると:
Yes: ウィンテック コンピューターのデータ
がパソコンにダウンロードされ、自動的に
データがクリアされます。
No: ウィンテック コンピューターのデータ
がパソコンにダウンロードされた後も、デ
ータはクリアされません。

セッティングを保存し、セッティ
ング メイン画面に戻ります。

*“save”をクリックすると、変更は保存されますが、ウィンテック コンピューターはアップロードされません。そのような場合は、メ
インセッティング画面のUSBインターフェイス ログをクリックしてください:

24.2 ディスプレーのカスタマイズ

セッティングメイン表示からディスプレイのカスタマイズ表示にアクセスします：



ナビゲーションメニュー



ウィンテック コンピューターの左ボタンを使い、画面表示のカスタマイズを行います。
上段はカスタマイズできません。
ウィンテック コンピューターのモデル(USB/USB Alti/USB HR/USB Ultimate)によって、利用できる機能だけが表示されます。

ウィンテック コンピューターの右ボタンを使い、画面表示のカスタマイズを行います。
上段はカスタマイズできません。
ウィンテック コンピューターのモデル(USB/USB Alti/USB HR/USB Ultimate)によって、利用できる機能だけが表示されます。

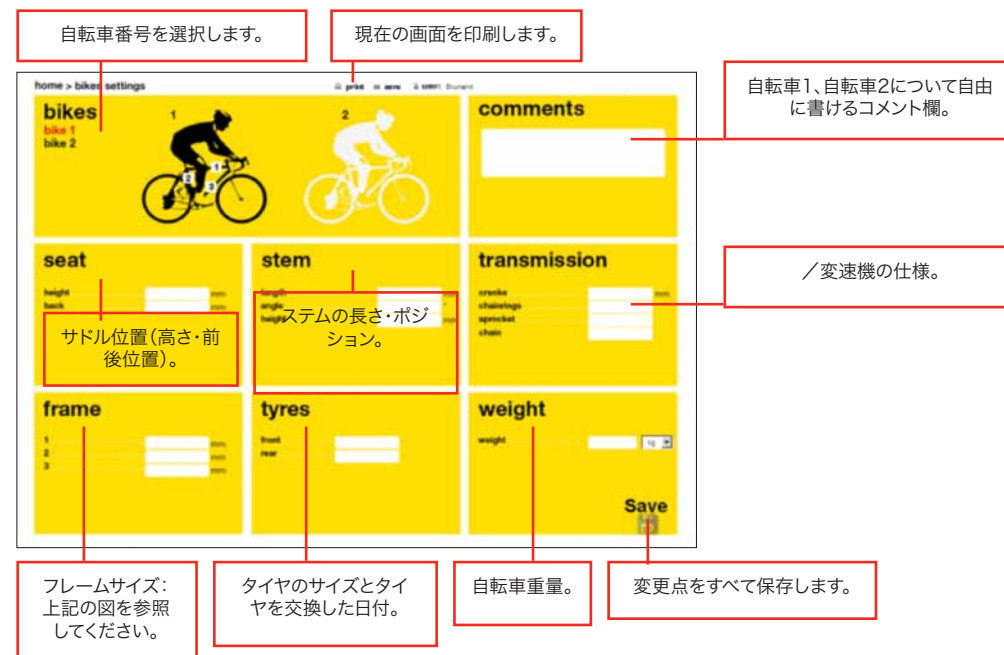
画面構成を初期設定値に修復します。

ウィンテック コンピューターの新しいセッティングをアップロードします。

ウィンテック コンピューターへ内容の変更をアップロードするために“USB インターフェイス”ロゴをクリックすることを忘れないでください。

25. バイク セッティング

使用しているバイクのセッティング情報をこの画面で登録します。



自転車番号を選択します。

現在の画面を印刷します。

自転車1、自転車2について自由に書けるコメント欄。

/変速機の仕様。

サドル位置(高さ・前後位置)。

ステムの長さ・ポジション。

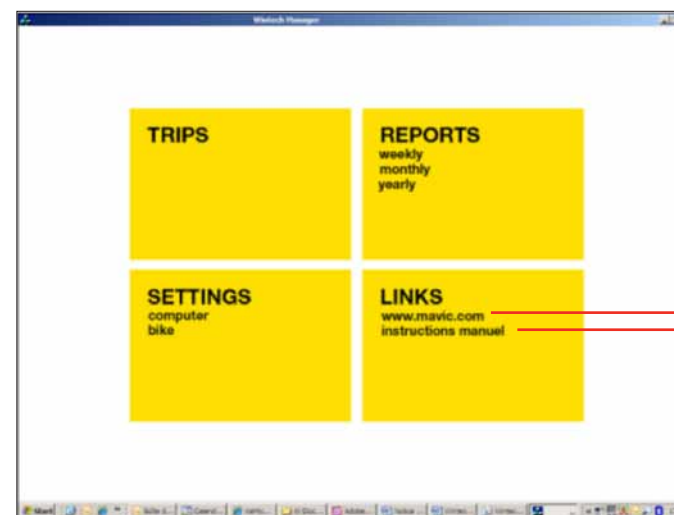
フレームサイズ：
上記の図を参照してください。

タイヤのサイズとタイヤを交換した日付。

自転車重量。

変更点をすべて保存します。

26. リンク



www.mavic.comにアクセスします。

ウィンテックの全ユーザーガイドを開くことができます。

27. ウィンテックマネージャー技術仕様

ウィンテック マネージャー ソフトウェアは、3つのユーザーのデータをそれぞれ10年間(各5時間で年間300走行データ)記録することができます。

動作環境

Windows XP、Vista

最低1.3 GHzのプロセッサー

512 MB のRAM メモリー

50 MB 以上の空きがあるハードディスク